

平成 27 年度 津山市立清泉小学校

改善プラン「平成 27 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成 28 年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	基礎基本の復習を繰り返し行っていることから平成 28 年度は国語・算数の A 問題、理科、社会科では県平均点を超えたいと考えている。また、国語・算数 B については授業の中で考えをまとめる活動を多く取り入れていくことで本年度の本校平均点を超えたい。	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3 学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
	現学年までの漢字の読み書きを、朝の学習・宿題・授業の始まりなど繰り返し取り組む。	A	引き続き、現学年までの漢字の読み書きを、朝の学習・宿題・授業の始まりなどで繰り返し取り組む。（90パーセント以上）
	社会科や理科の重要語句の読み・書き・意味理解を宿題や授業の始まりなどに繰り返し取り組む。	B	フラッシュカードやミニプリントなどを使って、重要語句の読み書きをする。意味理解を宿題や授業の中でノートに書く作業などを繰り返し取り組む。（90パーセント以上）
	文章を書く能力・長文読解能力の向上をはかるために、授業の中では自分の考えをノートにまとめ、ペア学習で相談する活動を随時取り入れる。高学年では、過去問題や新聞記事紹介に取り組む。	C	国語、算数、理科、社会において授業のまとめや分かったことなど自分の考えを「書いてまとめる活動」や「グループ学習」を積極的に取り入れる。4年生以上は過去問題や新聞記事紹介に取り組む。
	家庭学習の時間確保と内容の充実をはかるために、参観日や学級通信等を利用して「家庭学習の手引き」の活用と自主勉強の内容を提示する。	B	県教委発行の「子どもが伸びる家庭学習」や「生活実態調査結果」等を利用して学習時間の確保の呼びかけをする。また、自主学習ノートの取り組み例を児童に紹介する。（3学期）

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上 100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上 85%未満）」
 「C：目標をある程度達成できた（50%以上 70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上 50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」